

マリー・アントワネットの首飾り (2001)

THE AFFAIR OF THE NECKLACE

メディア 映画

ジャンル ドラマ サスペンス 歴史劇

製作国 アメリカ

時間 118分

初公開日 2002/02/16

公開情報 日本ヘラルド映画

【キャッチコピー】

私の野望が、あらゆる悪と手を結ぶ

ルイ王朝最大のスキャンダル――

仕掛けたのは、一人の女と

2800カラットのダイヤモンド

【解説】

王妃マリー・アントワネットに対する民衆の怒りに火を付けた“王妃の首飾り事件”。何百年も続いたフランス王朝崩壊の引き金となったこの一大スキャンダルを「ボーイズ・ドント・クライ」のヒラリー・スワンク主演で描いた歴史サスペンス。監督は「赤ちゃんはトップレディがお好き」「花嫁のパパ」のチャールズ・シャイア。

かつて王位にもついていた名門ヴァロア家は、政敵の罠によって消滅してしまう。わずか9歳にして、ジャンヌは頼る者のない孤児となる。すべてを失った彼女は再び名誉を取り戻し、ヴァロア家を再興することだけを人生の目的として生きていく。15年後、美しく成長したジャンヌは、爵位を得るためだけに愛のない結婚をし、宮廷に取り入るチャンスをうかがう。晩餐会で知り合ったジゴロのレトーがジャンヌの野望を知り、協力を買って出る。やがて、二人はある壮大な企みを思いつくのだった。そして、王妃の知らぬまますべては進行していった……。

【クレジット】

監督	チャールズ・シャイア	Charles Shyer	
製作	ブロデリック・ジョンソン	Broderick Johnson	
	アンドリュー・A・コソーフ	Andrew A. Kosove	
	レッドモンド・モリス	Redmond Morris	
	チャールズ・シャイア	Charles Shyer	
製作総指揮	ナンシー・マイヤーズ	Nancy Meyers	
脚本	ジョン・スウィート		
撮影	アシュレイ・ロウ	Ashley Rowe	
音楽	デヴィッド・ニューマン	David Newman	
出演	ヒラリー・スワンク	Hilary Swank	ジャンヌ
	サイモン・ベイカー	Simon Baker	レトー
	エイドリアン・ブロディ	Adrien Brody	ニコラ
	ジョナサン・プライス	Jonathan Pryce	ロアン枢機卿
	ブライアン・コックス	Brian Cox	ブルトウイユ男爵
	ジョエリー・リチャードソン	Joely Richardson	マリー・アントワネット
	クリストファー・ウォーケン	Christopher Walken	カリオストロ伯爵

ヘイデン・パネッティアー	Hayden Panettiere
ダイアナ・クイック	Diana Quick
ジョン・グリロ	John Grillo
フランク・マカスカー	Frank McCusker